

（あて先）
埼玉県知事

市 町 丁目 番地
市長

技能振興関係優良事業所及び団体に対する表彰の
被表彰候補事業所及び団体の推薦について

このことについて、下記の事業所（団体）を関係書類を添えて推薦します。

記

1. 事業所名又は団体名（ふりがな）
（例：処遇事業所）
株式会社

2. 事業主名又は代表者名（ふりがな）

代表取締役

3. 事業所又は団体の主たる事務所の所在地（ふりがな）、郵便番号及び電話番号
市 町 丁目 番地
〒 □ （ ）

4. 推薦理由
株式会社は、昭和 年 に技能検定に参加して以来、受検料の補助、受検日の出勤扱いなど、従業員に受検奨励を行うとともに、合格者への賞与、資格手当の支給など技能士の優遇についても積極的に取り組んでおり、このことは、他の模範と認められるので推薦するものです。

5. 添付書類
様式第2 - 就業規則の写し 1部
社内表彰規定の写し 1部
会社案内 1部

（注）1. 事業所名又は団体名は、正式な名称を楷書で明確に記入すること。
2. 「推薦理由」は、技能振興に当たった状況を総括的に記入すること。
3. 「添付書類」欄には、「様式第3 枚、定款1部、資料 枚」等具体的に記入すること。

<記入例>

様式第2 - 1 (要領第3 (2) ア関係 - 協力事業所用)

1. 事業所概要

従業員数	名	うち技能士数	名
主要生産品名 及び事業内容	器具製造業 当事業所では、 の関連部品を製造している。		
事業所の沿革 (創立、合併、 分離、組織 及び名称の 変更等)	年 月 日 株式会社を創設 年 月 日 社内に 部門を創設 年 月 日 株式会社 と合併 年 月 日 社名を 株式会社と変更 年 月 日 に 工場を創設 現在に至る		

2. 技能競技 (技能五輪、技能グランプリ、技能まつり) 等の協力

(1) 技能競技大会等に対する協力の開始年度

技能競技大会等の名称	大会の主催者名	協力内容	協力開始年度
技能五輪地方大会	主催： 協会 後援： 県	・ 会場/機材の提供 ・ 競技委員の派遣 ・ 選手の育成/派遣	年度
技能グランプリ地方予選	主催： 協会 技能士会連合会 後援： 県	・ 会場/機材の提供 ・ 競技委員の派遣 ・ 選手の育成/派遣	年度
技能まつり 技能競技大会	主催： 技能士会連合会 後援： 県	・ 会場設営 ・ 審査委員の派遣 ・ 作品展示/実演	年度

- (注) 1. 「技能競技大会等の名称」は、正式な大会等の名称を記入すること(全国大会も含む)。
 2. 「大会の主催者名」欄には、主催者及び共催者の名称を記入すること。
 3. 「協力内容」欄には、具体的に記入すること。
 4. 「協力開始年度」欄には、協力を行った年度(和暦表示)を記入すること。

< 記入例 >

(2) 技能競技大会等に対する協力状況 (過去 5 年間 (和暦表示))

年度	技能競技大会等の名称	協 力 内 容
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方 予選 技能まつり技能競技大会	会場/機材の提供、競技委員の派遣、選手の育成/派遣 " 会場設営、審査委員の派遣、作品展示/実演
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方 予選 技能まつり技能競技大会	
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方 予選 技能まつり技能競技大会	
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方 予選 技能まつり技能競技大会	
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方 予選 技能まつり技能競技大会	

- (注) 1 . 「技能競技大会等の名称」欄は、**正式な大会等**の名称を記入すること (全国大会も含む) 。
 2 . 「協力内容」欄には、**具体的に**記入すること。
 3 . 「年度」は直近の年度 (和暦表示) より上から順に記入すること。

< 記入例 >

様式第 2 - 2 (要領第 3 (2) ア関係 - 協力団体用)

1 . 会員数及び事業内容等

設 立 年 月 日 (許 可 年 月 日)	年 月 日 (年 月 日)	法 的 根 拠 (主 務 官 庁)	社 団 法 人 - 民 法 34 条 (県)
	会 員 数 会 員 全 従 業 員 数 , 名 (うち 技 能 士 数 , 名) 基 本 財 産 , 千 円		
年 間 予 算 額	, 千 円	活 動 範 囲	県 内 全 域
事 業 内 容	技 能 検 定 の 準 備 講 習 職 業 訓 練 の 情 報 提 供 等 技 能 競 技 大 会 の 強 化 合 宿 に 関 する 事 項	職 員 構 成	会 長 (1) 事 務 局 事 務 局 長 (1) 副 会 長 (3) 事 務 (2) 常 任 理 事 (3) / 理 事 (1 5) 監 事 (3)
沿 革	年 月 日 設 立 年 月 日 認 可 年 月 日 団 体 名 を 「 」 に 変 更	備 考	年 月 日 調 査

- (注) 1 . **組織図及び定款**を添付すること。
 2 . 「設立年月日」欄には、公益法人のように主務官庁がある場合に、その許可年月日を () 書きすること。
 3 . 「法的根拠」欄には、**社団法人、任意団体等の別**を明らかにし、法律に基づくものは、その法律名を記入し、() 内に**主務官庁**を付記すること。
 4 . 「会員数又は基本財産」欄の会員数には、連合団体については加盟団体数及び**全会員数**を、それ以外については、会員数を記入すること。また、全従業員数には、**会員 又は会員の雇用する労働者の合計**を記入すること。なお、財団法人については、**基本財産**を記入すること。
 5 . 「年間予算額」欄には、今年度予算額及びその**予算の出所**(例えば、補助金、会費等)を具体的に記入すること。
 6 . 「活動範囲」欄には、実際に活動している範囲(全国、県、郡、市等)を記入すること。
 7 . 「事業内容」欄には事業の内容を具体的に記入すること。
 8 . 「役員構成」欄には、役職の名称とその員数、また、事務局がある場合には、職員数を記入すること。
 9 . 「沿革」欄には**設立、合併、分離、組織及び名称の変更等**を具体的に記入すること。
 10 . 「備考」欄には、連合会等の**上部組織**がある場合に、加入しているかどうか、また、**調査年月日**及び補足事項等を記入すること。

< 記入例 >

2. 技能競技大会（技能五輪、技能グランプリ、技能まつり）等の協力

(1) 技能競技大会等に対する協力の開始年度（和暦表示）

技能競技大会等の名称	大会の主催者名	協 力 内 容	協力開始年度
技能五輪地方大会	主催： 協会 後援： 県	・会場/機材の提供 ・競技委員の派遣 ・選手の育成/派遣	昭和 年度
技能グランプリ地方予選	主催： 協会 技能士会連合会 後援： 県	・会場/機材の提供 ・競技委員の派遣 ・選手の育成/派遣	昭和 年度

- (注) 1. 「技能競技大会等の名称」欄は、**正式な大会等の名称**を記入すること（全国大会も含む）。
 2. 「大会の主催者名」欄には、**主催者及び共催者**の名称を記入すること。
 3. 「協力内容」欄には、**具体的に**記入すること。
 4. 「協力開始年度」欄には、**協力を行った年度**を記入すること。

(2) 技能競技大会等に対する協力状況（過去5年間（和暦表示））

年度	技能競技大会等の名称	協 力 内 容
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方予選	会場/機材の提供、競技委員の派遣、選手の育成/派遣 "
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方予選	会場/機材の提供、競技委員の派遣、選手の育成/派遣 "
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方予選	会場/機材の提供、競技委員の派遣、選手の育成/派遣 "
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方予選	会場/機材の提供、競技委員の派遣、選手の育成/派遣 "
年度	第 回技能五輪地方大会 第 回技能グランプリ地方予選	会場/機材の提供、競技委員の派遣、選手の育成/派遣 "

- (注) 1. 「技能競技大会等の名称」欄は、**正式な大会等の名称**を記入すること（全国大会も含む）。
 2. 「協力内容」欄には、**具体的に**記入すること。
 3. 「年度」は直近の年度（和暦表示）より上から順に記入すること。

< 記入例 >

3 . 技能競技大会等の予算状況

(1) 技能競技大会等に対する予算措置状況 (過去 5 年間 (和暦表示))

年 度	予 算 総 額	うち技能競技大会等のための予算額	備 考
年度	円	円 (%)	
年度	円	円 (%)	
年度	円	円 (%)	
年度	円	円 (%)	
年度	円	円 (%)	

(注) () 内には**総額に占める割合**を記入すること。

(2) 技能競技大会等に対する予算措置開始状況

項 目	平成 年度予算措置金額 千円	開 始 年 度	備 考
第 回技能五輪地方大会		年度	
第 回技能グランプリ地方予選		年度	

(注) 1 . 「項目」欄には、**技能競技大会等の具体的名称**を記入すること (全国大会も含む) 。

2 . 「開始年度」欄には、**予算措置を行った年度 (和暦表示)**を記入すること。

< 記入例 >

様式第3（要領第3（2）イ関係 - 処遇事業所用）

1. 事業所概要

従業員数	名	うち技能士数	名
主要生産品名 及び事業内容	器具製造業 当事業所では、 の関連部品を製造している		
事業所の沿革 (創立、合併、 分離、組織 及び名称の 変更等)	年 月 日 株式会社を創設 年 月 日 社内に 部門を創設 年 月 日 株式会社 と合併 年 月 日 社名を 株式会社と変更 年 月 日 に 工場を創設 現在に至る		

2. 管理職として処遇される職名（該当するものに）

役員（取締役）、本部長、部長、次長、工場長、所長、課長、係長、その他（ ）

3. 技能士の管理職への登用状況

年度(和暦)	技能士の管理職への登用状況
〇〇年7月 1日現在	全従業員数 人のうち、技能士数 人、うち管理職 人 役員 人(うち技能士 人)、工場長 人(うち技能士 人)、課長 人(うち技能士 人)
〇〇年7月 1日現在	全従業員数 人のうち、技能士数 人、うち管理職 人 役員 人(うち技能士 人)、工場長 人(うち技能士 人)、課長 人(うち技能士 人)
〇〇年7月 1日現在	全従業員数 人のうち、技能士数 人、うち管理職 人 役員 人(うち技能士 人)、工場長 人(うち技能士 人)、課長 人(うち技能士 人)
〇〇年7月 1日現在	全従業員数 人のうち、技能士数 人、うち管理職 人 役員 人(うち技能士 人)、工場長 人(うち技能士 人)、課長 人(うち技能士 人)
〇〇年7月 1日現在	全従業員数 人のうち、技能士数 人、うち管理職 人 役員 人(うち技能士 人)、工場長 人(うち技能士 人)、課長 人(うち技能士 人)

(注) 「技能士の管理職等への登用状況」欄の**管理職相当の職名は具体的名称**を記入すること。

< 記入例 >

4. 技能士の処遇及び地位向上の制度の導入時期

処遇及び地位向上の内容	導 入 年 月
初めての登用時期 役員 工場長 課長	年 月 日から 年 月 日から 年 月 日から
技能検定合格者への一時金の支給（合格時） 2 級技能士 1 級技能士 特級技能士	年 月 日から 年 月 日から 年 月 日から
技能士への毎月の手当の支給 （特級： 円 1 級： 円 2 級： 円）	年 月 日から
技能検定受検時の出勤扱い	年 月 日から
技能検定準備講習補助（半額負担）	年 月 日から
社内表彰の実施	年 月 日から
技能検定成績優秀者への賞与の支給	年 月 日から

（注）1. 「処遇及び地位向上の内容」欄は、制度の具体的項目毎に導入時期（和暦表示）を記入すること。

2. 実施している制度については、制度が明確にわかる書類を添付すること。

< 記入例 >

様式第4（要領第3（2）ウ関係 - 処遇団体用）

1. 会員数及び事業内容等

設立年月日 (許可年月日)	昭和 年 月 日 (昭和 年 月 日)	法的根拠 (主務官庁)	社団法人 - 民法34条 (県)
会員数又は 基本財産	会員数 会員 全従業員数 , 名 (うち技能士数 , 名) 基本財産 , 千円		
年間予算額	, 千円	活動範囲	県内全域
事業内容	技能検定の準備講習 職業訓練の情報提供等 技能競技大会の強化合宿 に関すること	役員構成	会長(1) 事務局 事務局長(1) 副会長(3) 事務(2) 常任理事(3)/理事(15) 監事(3)
沿革	年 月 日 設立 年 月 日 許可 年 月 日 団体名を「 ）」 に変更	備考	年 月 日調査

- (注) 1. **組織図及び定款**を添付すること。
2. 「設立年月日」欄には、公益法人のように主務官庁がある場合に、その**許可年月日**を()書きすること。
3. 「法的根拠」の欄には、社団法人、任意団体等の別を明らかにし、法律に基づくものは、その法律名を記入し、()内に**主務官庁**を付記すること。
4. 「会員数又は基本財産」欄の会員数には、連合団体については加盟団体数及び**全会員数**を、それ以外については、会員数を記入すること。また、全従業員数には、**会員又は会員の雇用する労働者の合計**を記入すること。なお、財団法人については、**基本財産**を記入すること。
5. 「年間予算額」欄には、今年度予算額及びその**予算の出所**(例えば、補助金、会費等)を具体的に記入すること。
6. 「活動範囲」欄には、実際に活動している範囲(全国、県、郡、市等)を記入すること。
7. 「事業内容」欄には、事業の内容を具体的に記入すること。
8. 「役員構成」欄には、役職の名称とその員数、また、事務局がある場合には、職員数を記入すること。
9. 「沿革」欄には、**設立、合併、分離、組織及び名称の変更等**を具体的に記入すること。
10. 「備考」欄には、連合会等の上部組織がある場合に、加入しているかどうか、また、**調査年月日及び補足事項等**を記入すること。

< 記入例 >

2 . 技能コンクールの開催、援助等技能向上のための諸措置（過去5年間（和暦表示））

措 置	実 施 状 況	備 考
の技能の向上と後継者の育成を 図るため、 技能検定講習会の実施	職種技能検定の実技/学科 試験の事前講習会を開催した。	年 月 日 ～ 日まで 人参加

（注）「備考」欄には、**実施年月日、参加人員等**について記入すること。

3 . 構成事務所に対して、技能士の処遇及び地位向上についての指導広報の取組状況

当団体では、会員の雇用する技能士の処遇及び地位の向上のため、 月 日に啓発、広報用のポスターを作成し、会員 か所に配布し、積極的に取り組んでもらえるよう併せて文書で依頼した。その結果、 年度に 会員、 年度には 会員が技能検定合格者に対し、一時金を支給するとともに、資格手当を交付するようになった。

なお、詳細については、 年 月 日に開催された議事録を添付した。

（注）理事会又は役員会等の**議事録**を添付すること。

< 記入例 >

4 . 技能士の処遇及び地位向上の制度を導入している構成事業所数の推移

処遇及び地位向上の内容	年度	年度	年度	年度	年度
管理職への登用					
役員	所	所	所	所	所
部長等	所	所	所	所	所
課長等	所	所	所	所	所
技能検定合格者への一時金の支給（合格時）					
3級技能士	所	所	所	所	所
2級技能士	所	所	所	所	所
1級技能士	所	所	所	所	所
単一等級技能士	所	所	所	所	所
特級技能士	所	所	所	所	所
技能士への毎月の手当の支給	所	所	所	所	所
技能検定受検時の出勤扱い					
毎回	所	所	所	所	所
1回目のみ	所	所	所	所	所
技能検定準備講習補助					
（全額負担）	所	所	所	所	所
（半額負担）	所	所	所	所	所
（一部負担）	所	所	所	所	所
社内表彰の実施	所	所	所	所	所
技能検定成績優秀者への賞与の支給	所	所	所	所	所

（注）1 . 「処遇及び地位向上の内容」欄は、**具体的項目**を記入すること。

2 . **各年度末現在**の件数を記入すること。

3 . 年度は和暦表示とすること。

< 記入例 >

5. 構成事業所における技能士の処遇及び地位向上の制度の導入状況

	事業所名	制度導入の内容
1	株式会社	年 月から、 手当を支給（毎月 円） 年 月から、受検料補助 年 月から、管理職に登用 年 月から、社内表彰を行う 技能士数 人のうち、管理職 人
2	
3		
4		
5		

(注) 代表例として、5カ所記入すること。